

## 食べかすや汚れが付着してしまっている事例



容器包装プラスチックの対象となる製品であっても、汚れや食べかすが残っている状態では資源化することができませんので、必ず中身を取り除いて、洗い乾かしてから出すようお願いいたします。

汚れが残ってしまうものは、『可燃ごみ』として出してください。